エネルギー状況報告書

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

	株式会社NTTファシリティーズ 代表取締役社長 一法師 淳
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都港区芝浦三丁目4番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	● 有	O 無		
都内供給区分	□特別高圧	☑ 高圧	☑ 低圧(電力)	☑ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	■小売事業 ・沖縄電力管内をす。 ・お客様の電気値による電気使用量 ・FITに頼らないるを供給するサービ ■その他 ・自治体からエネ	を除く9電力会社管は 使用量分析を踏まえ 量の削減ならびに安 当社の太陽光発電が でスを展開しておりな	電事業を行っております。 内において小売電気事業 た最適な省エネ機器・ で価な電気の供給を行っ 所を構築し、再生可能エ ます。 ノト業務を受託しており、 「動制御を行うデマンドレ	業を展開しておりま サービスの提案・導入 ています。 ネルギー由来の電気 お客様の需要に応じ

(3) 担当部署

		名称	ソリューション本部 スマートエネルギー部
報告書の		電話番号	03-5444-5691
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	03-5444-5628
	電子メールアトレス	nttfpps@ntt-f.co.jp	
		名称	ソリューション本部 スマートエネルギー部
公表の	連絡先	電話番号	03-5444-5691
担当部署連絡		ファクシミリ番号	03-5444-5628
		電子メールアドレス	nttfpps@ntt-f.co.jp

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

(4) — 19 · (1)(1)(1)(1)(1) (1) (1)	1200 12		
公表期間	2019 年 08	月 01 日 ~ 2020 年	下 07 月 31 日
	▼ ホームページで公表	アドレス: http://www.ntt-f.co.jp	o/service/building/kwhale/
	□窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
公表方法		閲覧可能時間	
	■ 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	□その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.25	4.06

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 %)

(単位 kg-CO₂/kWh)

		(12 116 002/ 11 1111/
項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.389	0.398
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	0.000
調整後CO ₂ 排出係数	0.347	0.352

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・天然ガス発電所等、排出係数の少ない電源の調達を実施しました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況 再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の実績		前年度の実績	
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	231	2.27%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- ・バイオマス発電の電気を購入いたしました。
- ・FITに頼らない当社の太陽光発電所を構築し、再生可能エネルギー由来の電気を供給するサービスを 検討しております。
- ・併せて、バイオマス発電所、小水力発電所等の再生可能エネルギーの調達を検討しております。

第2号様式 その3

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	136	1.33%	

0	0.00%	136	1.33%	
(未利用エネルギー等	の具体的な利用促進対	策の取組実績、開発の実	 [績等)	
・清掃工場からの未利	用エネルギーの電気を訓	周達いたしました。		
(2) 火力発電所にお	ける熱効率の向上に係る	る措置の進捗状況		
自社で保有している火	力発電所はありません。			
(3) 都内の電気需要	者への地球温暖化の対	策の働きかけに係る措置	で進捗状況	
・電気を供給中のお客ています。	様向けに専用ポータルも	サイトを用意し、電力使用	量をグラフで見える化す	ることにより、省エネを促し
(4) その他の地球温	暖化対策に係る措置の流			
	電気使用量低減のため、 クールビズ、ウォームビフ		一斉消灯を実施し、必要	要箇所だけを点灯する取組